

グリーンたいむ



発行: グリーンコープ生活協同組合くまもと
<https://greencoop-kumamoto.jp/>



2025年8月8日(金)から11日(月)にかけての豪雨により 被災されました皆様に対して、心よりお見舞い申し上げます

九州の広範囲で線状降水帯が相次いで発生しました。特に熊本県においては、8月11日、玉名市や八代市、天草市など7つの市町に大雨の特別警報が相次ぎ、大規模な浸水被害や土砂災害などが発生しました。深夜からの豪雨で、不安な夜を過ごされた方もおられると思います。

1日も早く安心できる生活が戻りますよう、行政などと連携し、グリーンコープだからできる支援を行って参ります。「人と人とのつながり」「助け合い」を大切に、1歩ずつ共に歩んで参りましょう。

グリーンコープ生協くまもと 理事長 小林 香織

組合員から拠出いただいた熊本地震復興支援募金を活用して熊本地震災害支援センターを中心に、以下のような被災地支援を行っています。



▲玉名市大雨被害の様子。境川周辺は被害が大きく、川から近く低いところにある国道沿いのホームセンター・ディーラー・スーパー・100円ショップ・建材屋は、総出で作業を行っていました。(8/13)



▲八代郡氷川町災害ボランティアセンターへ、飲料水2ℓ入りペットボトル30ケースをお届けしました。(8/16)



▲宇城・美里地区の組合員宅の泥かき支援。職員とワーカーズ計13人が参加。倉庫に流れ込んだ土砂を掘り、土砂が堆積しているところにブルーシートを被せ、土嚢で固定しました。被災された組合員の方は、「被災したことがショックで身体がついていけないところ、皆さんが駆けつけてくださって大変助かりました」と感謝されていました。(8/23)



▲八代市役所ロビーで被災された方を対象のバザーを開催。リサイクル衣料品を中心にすべて100円で販売。掃除用タオルの無料配布も喜ばれ、「次はいつ開催するの?」と聞かれる方もおられました。(9/20)

も
く
じ

1:「令和7年8月豪雨」災害支援報告/2:東・西地域本部のページ/3:組合員活動報告のページ/4:共生・平和銀輪隊/5:福祉活動組合員基金前期助成団体決定/6:冬のおくりもの/7:わたしとグリーンコープ、こんにちわ!ワーカーズです、2027カーボンニュートラル/8:グリーンズパートナー紹介、グリーンコープでんき関連、電話コーナー、リユース・リサイクル状況、編集者だより

グリーンコープ

グリーンコープは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



© 2010 くまモン

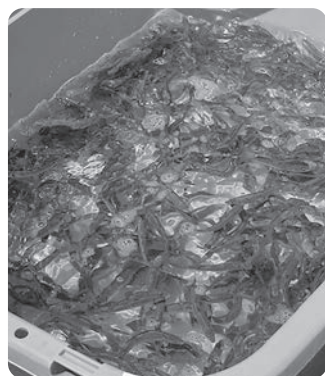
山国川へ地元の小学生と、稚鮎を放流

5月14日(水)に、山国川へ稚鮎の放流に行ってきました。

これは、びん牛乳工場建設を進める中で出会った山国川漁業協同組合と共に、この豊かな自然を守りたいと願い実施されたものです。

山国川漁協は河川清掃を行い、鮎などの放流も行っています。

グリーンコープはこれまで、せっけんを使うことで、河川を汚さない、河川を守る取り組みをしてきました。建設計画当初からびん牛乳工場の裏を流れ、地元の方たちが川の環境を守り続け、愛されている山国川の自然を守ることは考えて進められてきました。



当日、びん牛乳工場には、地元の中津市立三郷小学校と中津市立下郷小学校の児童の皆さんと、グリーンコープ関係者が集まり、一緒に山国川へ向かいました。

山国川漁協の方から、稚鮎の放流の仕方を教えていただきました。バケツに稚鮎を入れていただき、やさしく川の中に流していきます。

山国川はとてもきれいな川で、放流された稚鮎が元気に泳いでいく姿を目で追うことができました。

漁協の方からは、「皆さんもこの山国川の自然を守っていきましょう」と語られました。

地元の子どもたちが、自分たちの地域の自然に愛着を持ち、守っていく素敵な取り組みに参加させていただき、貴重な経験をしました。

放流の後には、山国川で獲られた鮎の塩焼きを、子どもたちといただきました。子どもたちに、びん牛乳工場で出来立ての牛乳を試飲してもらおうと、「わぁー、美味しい!!」「いつもの牛乳と違う」という声があちこちから聞こえてきました。



くまもとの参加でしたが、びん牛乳工場が中津市に作られたことで、その地域の方と触れ合うことができました。人と人のつながりを大切にする生協だからこそ、これからも地域の方とつながりを大切にしたいと思います。

グリーンコープ生協くまもと 理事長 小林 香織



※放流の様子がInstagram「グリーンコープ広報部」(左の二次元コード)より、ご覧いただけます。



▲ <https://milk.greencoop.or.jp/saveyamakunigawa/>
「山国川の豊かな自然を守る取り組み」より

7月26日(土)東部センターにて「東地域本部ファミリーDAY」を開催しました!

▶ワーカーズ常勤会と一緒に開催しました。



▶モッツアレラチーズ作りも大好評!!



▶家族連れで賑わいました!



東地域本部で活動やお仕事をしている組合員・ワーカーズ・職員とその家族が集い、親睦を深めるとともに、グリーンコープの商品のことや活動について知ってもらう機会になればと思い、開催しました。当日は100人ほどが集まり、普段は見る機会のない大きな冷蔵庫や冷凍庫の見学、メーカーの方との交流や、モッツアレラチーズ作り体験などを楽しみました。

これからも東地域本部に集う人たちが交流できる機会を作っていけたらと思います。

ぜひ、皆さんも一緒に、東地域本部で組合員活動やお仕事などやってみませんか?

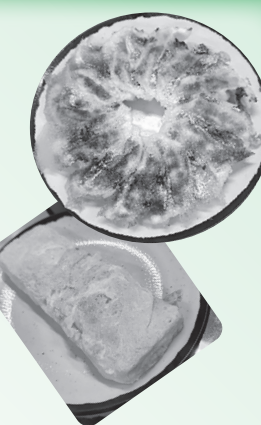
お待ちしております!!

地域理事長 株元 知子

7月17日(木)
於：宇城市不知火
防災拠点センター



「極KIWAME」の虜になりました♡



商品おすすめ委員会で、鉄フライパン「極 KIWAME」の学習会を開催しました。(11人参加)
鉄のフライパンと聞くと、「焦げ付く」「重い」「手入れが大変」などのマイナスイメージがあると思います。

鉄のフライパンは安心して鉄分も取れ、きちんと手入れすれば半永久的に使えることを学びました。「極」の良さは、熱伝導性が良く、へら絞り加工により軽量化、窒化加工により手入れが簡単です。初回1回の「油ならし」と使用前の「油返し」、使った後はお湯で洗って水分を拭き取るだけという手入れ法で、使えば使うほど油がなじんでいき、育てていくことができます。

今回の学習会では、「ハンバーグ」「生餃子」「卵焼き」を調理しました。簡単さと美味しさに、皆さん鉄フライパンの虜になられた様子でした。

一生使える鉄フライパン「極」を育ててみませんか!!

商品おすすめ委員会 おすすめ委員長 柴田 裕子

身近な地域福祉に活かされています！



福祉活動組合員基金 前期助成団体が決定しました

グリーンコープが、参加型地域福祉をすすめていくために取り組んでいる、福祉活動組合員基金（100円基金）は、グリーンコープの福祉活動に取り組む団体（100円基金を拠出している組合員個人、および組合員が所属する団体）に助成されるなど、地域福祉の財源として有効に活用されています。

2025年度の前期助成団体が決定しましたので、お知らせします。

| | 申請団体 | 主な用途 | 助成金額 |
|------|----------------------|--|------------|
| 地域団体 | くまもと健やか家庭サポートチーム | 夫婦や家族のパートナーシップを築くことを目的に開催するイベントの講師料、スタッフ人件費、会場費。 | 160,560円 |
| | 熊本市里親会 | 社会的養護が必要な子どもの健全育成に寄与することを目的に立ち上げた。一般社団法人化に伴う、専用のパソコン、プリンターの購入費用。 | 295,500円 |
| | 縁側サロン竹ちゃんち | 子ども地域食堂を2拠点で運営。そのうちの1つが賃貸家屋で毎月の家賃が発生。家賃、水道光熱費、駐車場代。 | 300,000円 |
| | 合同会社100年ボンド | 自立支援の福祉事業所で運営している農園の草刈り時間を短縮し、利用者とのコミュニケーションを取る時間充実のための、ハンマーナイフ（草刈り機）購入費用。 | 300,000円 |
| | みちくさ広場 | 水害を体験した人吉の人々が、お互いに声を掛け合える関係を目標に子ども食堂を運営。食費のほか網戸や鍋などの購入費用。 | 200,000円 |
| | 熊本市子ども劇場 | 子どもの権利条約を表現する表現遊びワークショップを、県内各地で開催するための講師謝礼および旅費など。 | 286,000円 |
| | さくらガーディアンズ | 飼い主のいない猫を適正に管理することで、野良猫を減らすことを目的とした活動に使用する費用（エサ・ワクチン代、譲渡会参加費用など）。 | 300,000円 |
| | グリーンコープ生協くまもと理事会 | くまもとのファイバーリサイクルの拠点になることを目指している「ゆう＊あいショップ三里木店」2025年度運営費。 | 1,932,105円 |
| | | 理事会主催「福祉講演会『社会的養護学習会』」の運営費用。 | 92,316円 |
| | 労働協同組合たすけあいワーカーズ ひとつ | 介護保険事業に必要な資格（介護福祉士、介護職員初任者研修、介護福祉士養成実務者研修など）の取得にかかる研修費、受験料、交通費の一部。 | 1,184,088円 |
| 総合計 | | | 5,050,569円 |

今年度は、15団体の申請があり、前期8団体の申請書の読み込みと視察をさせていただきました。視察を行ったことで、申請書の字面では伺い知れない、生の現場・生の声がひしひしと伝わってきました。以前に比べて、活動内容が多岐にわたって来たように思います。

また、ワーカーズの申請も、生協の福祉の取り組みが、深くよく理解できる内容でした。

基金運用委員会にて、大切な基金の運用についてじっくり意見交換し、助成の判断をいたしました。

「私たちの大切な、小さな気持ち（100円）が集まって大きな力となり、たくさんの人々の助け合い・支え合いに役立っているなあ」と感じ、「それこそが生協の基本理念に合致しているなあ」と思っています。



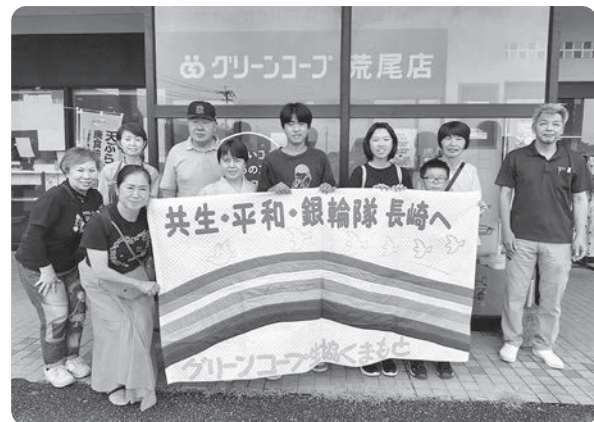
基金運用委員会 検討の様子

第31回 2025年 グリーンコープ 共生・平和銀輪隊



グリーンコープは、過去・現在・未来をきちんと見つめ、「平和」について考えていくために、毎年「共生・平和長崎自転車隊」を開催してきました。気候変動・気候危機の中にある昨今、炎天下での取り組みのため、「生命（いのち）」が最も大切であることを再確認し、昨年から走行距離を短縮して開催。8月8日・9日に、福岡県柳川市から長崎市（爆心地）までの125kmのうち67kmを、グリーンコープの組合員の子どもたち（中学生）が、「平和」を願い「不戦」を誓いながら自転車で走りました。（今年度は、悪天候のため9日の自転車での走行は中止されました）

くまもとから参加した銀輪隊とその家族、日帰り応援隊として参加した組合員の感想をお伝えします。



8月7日(木) グリーンコープ荒尾店で壮行会が行われ、その後、福岡県柳川市に向けて出発しました。



祖母から誘われ、何となく参加した銀輪隊でしたが、多くの学びがありました。全て班行動だったのに戸惑いましたが、すぐに仲良くなれて、楽しくできました。クロスバイクを買ってもらい、父と早朝練習したことで完走することができました。

できれば来年も参加したいと思いました。

銀輪隊 野口 未侑さん（中学2年生）

まず、今回参加してくれた孫娘と、多くのスタッフの皆さまに感謝します。平和のつどいで「戦争の反対は平和ではなく対話」と話されたことや爆心地で聞いた鐘の音は心に響きました。

応援で参加した小3の孫も銀輪隊に出たいと、パパと早朝練習に汗を流しています。

保護者 野口 弘子さん



3日間を終えてみて、あらためて長崎でおこった原子爆弾の悲惨を知ることができた。

そしてやながわから、自転車でいって自転車の楽しさやへやのすごしかたや、友だちとのすごしかたなどをまなんだ。そして、ふとんやシーツのたたみかたなどもまなぶことができた。

銀輪隊 吉本 潤矢さん（中学3年生）

2回目の参加で、2年前は台風のため1泊だったので、日吉自然の家に泊まるのは初めてで学生時代を思い出しました。1日目だけの自転車走行になりましたが、みんなよく頑張りました。世界中の戦争がなくなり、早く平和が訪れることを祈っています。

保護者 吉本 知美さん

8月9日(土) 日帰り応援隊に参加しました

東地域本部 環境活動委員長 半田 恵美

豪雨のため、2日目の走行は中止となりましたが、平和のつどいにて自転車隊・銀輪隊代表のやさしく力強い決意を聞き、安堵しました。そして黙祷の時刻が迫る頃、すうっと雨が上がった時に、私たちがこの場にある人々の想いに護られていることを実感しました。



8月9日(土)、長崎市の爆心地公園にて

わたとしとグリーンコープ

娘が小学校の社会科見学で福留ハムへ行った際、試食のハムを持ち帰ってきた。そのハムはあまりにも我が家のと見た目が異なりその場では食べられなかったようだった。

その後、私も子育てでサークルで福留ハムを視察することができ、グリーンコープのハムは朝一番のラインで製造してくださっていると知った。

2年後、娘は調理実習にグリーンコープのハムを持ち寄ったが、同じ班の子から薄汚い色のハムと言われ下を向いていた。隣の班の子が『無塩せき』と言うとバイ、知らんか？』とみんなに教えてくれ、それぞれの班が見た目も味も異なる同じ料理を味わい、平和に実習を終えた。

それから10年が経ち、私たちが買うハムは今もグリーンコープ一択だ。

「グリーンコープのハムが教えてくれたこと」



北部地域委員会
こうし地区運営委員会
副委員長
橋口 敦子

こんにちは！ワーカーズです

26年前、絵本の魅力にはまり、「ペペペぺらん」の一員となって、絵本専門店やおはなし会、絵本の大切さを伝える活動をしてきました。絵本やわらべうたなどを通して、親子の愛着関係を築いてもらいたいと思っています。

絵本を読んであげた時の子どもの反応が楽しく、感受性の豊かさに驚きます。絵本は、その時の自分の年齢、環境で感じ方が随分違うので、ぜひ、皆さんも読んでみてください。

その他、絵本作家の講演会、子どもの預かり事業、居場所事業、木育事業などを実施してきました。事業運営は大変ですが、自分たちがやりたいこと、必要だと思ふことを企画立案し、責任をもって実施してきました。そのことが大きな喜びと自信になり、ここまで続けることができたと思っています。

子育て支援ワーカーズ ペペペぺらん



坂田 弘子

2027カーボンニュートラル

グリーンコープ生協くまもと 東地域本部の進捗状況

東地域本部の東部センター・北部センターでは、2025年度中に東部センターでEVトラックが19台、EV軽パンが10台、北部センターでEVトラックが21台、EV軽パンが10台、導入予定となっています。東部センター阿蘇地区については、26年度の導入を予定しています。

2027カーボンニュートラルに向けて、「カーボンニュートラル1%拠出」の取り組みも、センターと組合員が一丸となって推進することができました。

ウォークスルーのトラックに、担当者も興味津々で、導入を心待ちにしています。導入はもう少し先ですが、多方面との打ち合わせを重ね、着々と準備が進んでいます。イベントでもカーボンニュートラルを打ち出し、積極的に取り組んでいます。



身体への負担が少ない
ウォークスルータイプ

東地域本部 東部センター長 宮崎 大志

2025年 冬のおくりもの

「冬のおくりもの申込書」での受付期間は2週間★

32号：10月20日（月）～10月24日（金）

33号：10月27日（月）～10月31日（金）

グリーンコープのおくりものは、カタログGREENの商品同様、組合員が検討・確認したこだわりの商品♡

例えば、被災地支援のギフトを贈って社会貢献も叶います。お好きな産地のお米を選び、お届けできるのも嬉しいポイント。買って生産者に応援の気持ちをお届け、受け取った大切な方の笑顔が浮かび、贈って幸せな気持ちになれる…、みんなが喜ぶギフトはいかがでしょうか？

厳しい基準を
クリアした
安心をお届け

unnecessary食品添加物は
極力使いません

嬉しい
送料込み価格♪

Web注文
OK！

残留放射能
検査済



Web取扱期間：10月13日（月）～11月23日（日）
店舗取扱期間：10月19日（日）～11月24日（月）

くまもとの理事おすすめギフト



仲良く寄り添うように大小の白玉団子が入った「夫婦善哉」。ふっくら炊いた北海小豆のやさしい甘さに、もちもち食感の白玉がよく合い、一口ごとにほっと一息つけます。香ばしい煎り玄米を添えると、風味が広がって味わいもさらに豊かに♪

個包装だから贈られた方も好きな時に楽しんで、自分へのご褒美にもぴったりです！

寒い季節に、心も体もあたたまるやさしさを贈りませんか？



東地域本部

商品おすすめ活動委員長（商品検討） 浦田 梢

博多炊き餃子セット（とんこつ味）



濃厚な豚骨スープで餃子をじっくり煮込むことで、スープの味が餃子に染み込むだけでなく、餃子の旨味がスープに染み出し、絶妙なハーモニーが生まれる炊き餃子。餃子の皮はもちもちプルプルで食べ応えあり。白菜やネギ、ニラなどお好きな野菜を加えてセットのスープで煮込むだけで簡単に作れます。餃子の餡は産直豚肉のも美味しくて嬉しいポイント。締めは煮込んでも伸びにくくコシのあるちゃんぽん麺で、最後までスープとのハーモニーを楽しめます。博多発祥の炊き餃子が全国どこでも食べられます。ぜひ、この冬のおくりものにセレクトしてみてください。

西地域本部

商品おすすめ委員会商品委員長 熊谷 美治



グリーンズパートナーを紹介します♥



おむすび café わ



所在地：熊本県上天草市大矢野中1188-1

営業時間：9時30分～17時(月～金)

9時30分～16時(土)

※電話・FAX注文で、18時まで

お取り置きもできます。

店休日：日・祝

電話番号：0964-42-9929

厳選素材を使用した美味しいおむすび・豚汁が味わえる、お子さまと一緒に、安心して食事ができるお店です。



グリーンズパートナーとは、グリーンコープの商品や食材を使っているお店や施設のことです。グリーンコープの安心・安全で美味しい商品や食材を使ったお料理を提供されていて、グリーンコープ生協くまもとのホームページでも紹介しています。

住んでる街に、グリーンコープの商品を使っているお店が、たくさんあったら素敵ですね♪

グリーンズパートナーとして、掲載を希望するお店を見つけた組合員や、お店の方からの情報をお待ちしています。

〈お問い合わせ先〉

ワーカーズ常勤会 担当 木戸

☎096-324-8118



グリーンズパートナーの詳細はこちらから▲

グリーンコープでんき お申し込みは↓

グリーンコープ生協
くまもとの状況(9月)

グリーン電力出資金
「グリーンコープでんき」申込状況

9月15日現在 129,536,000円
9月26日現在 828件



お気軽に
お電話ください♥
待ってまーす!

もしもし♪ 電話コーナー



お金の問題、相談できます。

生活再生相談室

月～金/8時30分～17時
30分(上天草は17時15分)
第1・3土/9時～12時

熊本相談室

☎096-243-2100

八代相談室

☎0965-45-5133

上天草相談室(土曜日は休み)

☎0969-24-8330

生活まるごと
なんでも相談できます。

ふくし情報でんわ

ごようは ふくし

☎0120-540-294

フリーダイヤル

携帯電話からは

☎096-337-7226

月～金/10時～16時

※祝日は休み

24時間受付・年中無休

グリーンコープ 葬祭サービス

☎0120-222-782

フリーダイヤル

「自然庵」との協働事業です。葬儀だけでなく、相続問題やお墓、供養、法事についての相談なども受け付けています。

昼や夜の張り替え、引っ越しなど、お気軽にお問い合わせください。

生活情報誌

くらしアップ
くまもと

ホームページ▲

☎0120-518-141

フリーダイヤル

月～金/9時～17時30分

窓口：グリーンコープレインボー



編集者だよー
会などで出かけたときに、「たまにはいいよね」と、近くの焼き肉店へ子ども3人を連れて食べに行っていた。子どもたちの食欲はまだそれ程でもなかったのに、4人分の会計も無理のない範囲に収まっていて、新聞の折り込みチラシのクーポンを使うと更にお得になっていた。そんな風にたまの楽しみだった外食も、今では子どもたちがご馳走してくれるようになり、ありがたいなと思う。(上薮)

発行 グリーンコープ生活協同組合くまもと

発行責任/理事会

編集/広報室

発行所/〒860-0056

熊本市西区新土河原2丁目1-1

☎096-324-8118(代)

FAX 096-324-8123

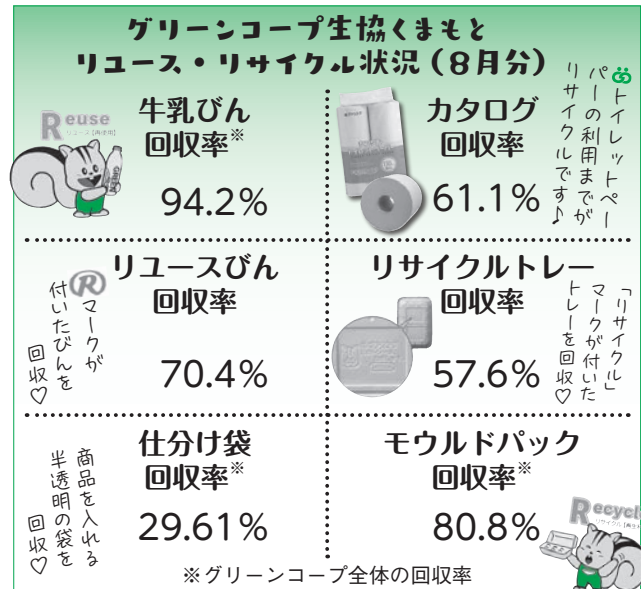
印刷所/ホープ印刷株

■東地域本部 25,782人

■西地域本部 37,702人

合計 63,484人

(9月24日現在店舗組合員を含む)



グリーンコープ生協くまもとのホームページ (<https://greencoop-kumamoto.jp/>) に最新情報更新中！
ぜひアクセスしてください。携帯電話は、こちらの二次元コードよりアクセスできます。→

